

補助金評価シート（H26終了分）

区分	補助根拠	法令補助・ <u>その他補助</u>	開始時期	平成26年6月20日	終期	平成27年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市空き家活用リフォーム推進モデル事業					
	空き家の利活用の促進を図るため、福祉・文化活動や住み替えといった市が進める施策において空き家を活用する場合に、そのリフォーム費用の一部を補助します。					
款・項・目	土木費 住宅費 住宅総務費					
所属等	建築部 住環境政策課 住環境整備室			電話025-226-2813（直通）		

年 度		26年度（1年目）		年度（2年目）		年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	11,713					
	決算(千円)	9,542		0		0	
補助率	活用タイプ	補助率	補助上限額	上限額（耐震改修有）			
	福祉活動活用	1/2	1,000千円	2,000千円			
	文化活動活用	1/2	1,000千円	2,000千円			
	住み替え活用	1/2	500千円	1,500千円			
目 標	空き家の活用件数 63件						
	<目標が数値でない場合の評価方法>						
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満	23.8%	15件				
	目標が非数値化	※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください					
補助事業者による情報の公表		広報紙に掲載、町内回覧等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組>			
	<g～hにおける取組>				
目標未達成の原因分析	<目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> モデル事業として、新たな取り組みとして実施したものであり、制度周知が浸透しきれなかったことなどが要因と考えられる。				
	① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止				
	①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 住み替え活用タイプにおいて、より使いやすく効果的な事業となるように制度の拡充を行うとともに、制度のより一層の周知を図り、活用を促していく。 ・対象世帯の追加（一般世帯、マンション居住世帯） ・加算メニューの新設（多世帯同居・近居、多子、UIJターン） ・要件の緩和（平成27年4月1日以降購入した空き家を対象）				